

画像処理とからくり発想の技術屋集団

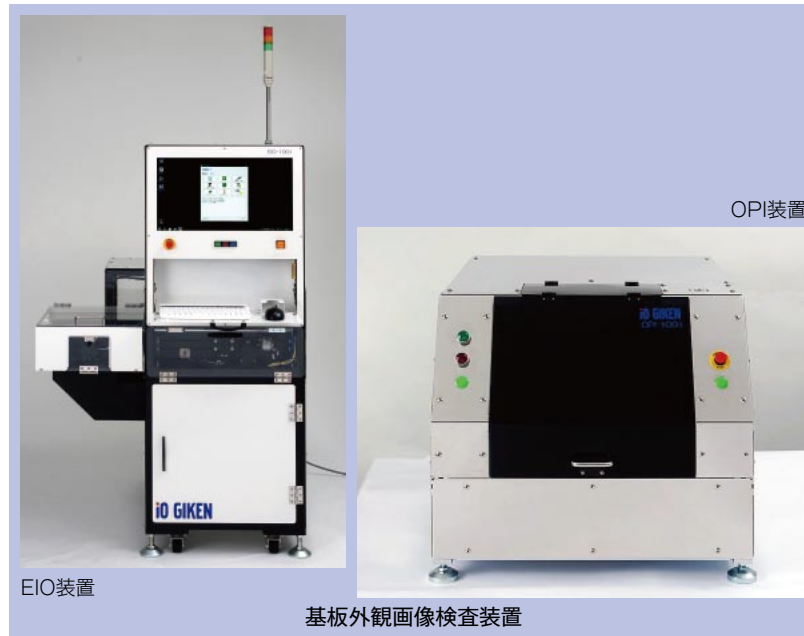
株式会社 愛央技研

株式会社愛央技研は、2009年6月に設立され生産設備開発を主事業とするベンチャー企業である。松崎社長は、長らく大手電子機器メーカーに勤め、設備開発、生産技術開発、基板製造の現場でメカニカル・電装設計等の技術を習得してきた。各種専用装置の開発・販売だけではなく、汎用の基板外観画像検査装置の開発販売と、それら汎用検査装置の異物付着検査への応用展開などのセミオーダーメイドでの供給にも積極的に取り組み事業拡大を図っていく。

1. 企業概要

- 入居BI名：クリエイション・コア名古屋
- 企業名：株式会社愛央技研
- 業種：機械の設計・製作
- 所在地：[本社]〒463-0003 愛知県名古屋市守山区下志段味穴ヶ洞2266-22
クリエイション・コア名古屋207号室
- 代表：松崎 智彦
- 資本金：1,000万円
- 設立：2009年6月
- 売上高：7,500万円(2010年5月期)
- 従業員：6人
- 事業内容：生産設備及び電子機器・工作機器等の開発・設計・製造販売、生産技術の開発及びコンサルティング等
- URL：http://www.io-giken.com

株式会社愛央技研では、従来はヒトが行ってきた官能検査について、計測技術、画像処理技術を駆使し、感触の数値化と感覚の可視化をすることを可能にした。この技術を搭載した知能化された生産設備を開発設計し、事業展開している。また、同社では、汎用機である基板外観画像検査装置の開発・製造販売も手がけ、必要不可欠な機能を維持しながら、使用頻度の少ない機能を極力省き、廉価に市場へ提供することを特徴としている。



2. なぜ、入居したのか？

株式会社愛央技研は、2009年6月の設立当初、「なごやサイエンスパーク」内のサイエンス交流プラザインキュベータールームに入居していたが、業務規模が拡大したことに伴い、より広い事業施設を求めて同パークに立地するクリエイション・コア名古屋に2010年2月に入居したものである。

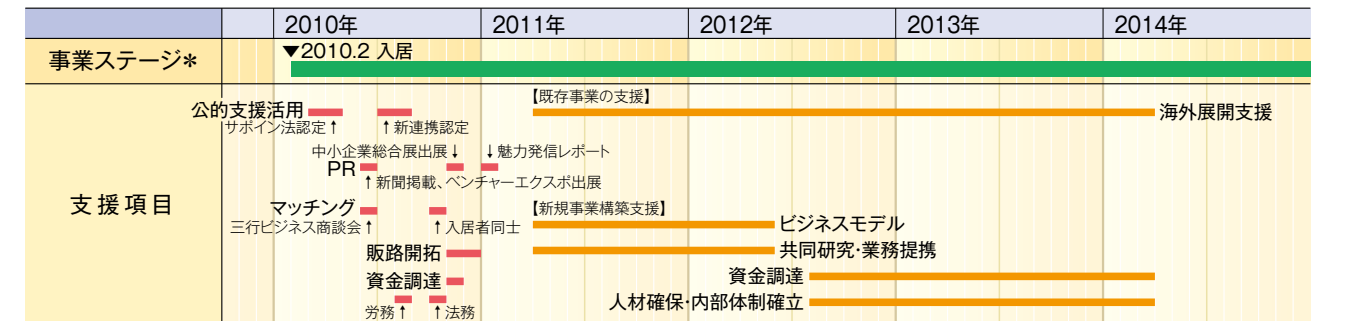
また、松崎社長は、技術に関する自信は持っていたが、初めての会社経営に対し経営手法や法務面の知識不足の不安を持っており、それらの課題に対して手厚いサポートが受けられるビジネスインキュベーターでの起業を設立準備当初から決めていた。

3. どのような課題を抱えていたのか？

2010年2月に入居した当時の経営課題は、開発アイデアはあるものの設立から日が浅いことによる資金面、技術者集団であるがゆえの商品プロモーション力の脆弱さ、そして取引先など外部からの信頼の創出などであった。

4. どのような支援を行ってきたのか？ その成果は？

「過熱水蒸気を利用したはんだ付け装置」については、中小企業庁の「中小ものづくり高度化法の認定及び戦略的基盤技術高度化支援事業への採択」（いわゆる「サポイン認定・助成」）の申請書作成支援や、「基板外観画像検査装置」については、中小企業庁の異分野連携新事業分野開拓（新連携）計画の認定に係る申請書作成支援を行った。サポイン認定・助成では認定を受けたことによって、同社は開発の方向性に自信を持つことができた。IMIは、同社製品のニュースリリースの作成支援をはじめ、ビジネスマッチング会への参加、展示会出展をサポートすることにより販路構築支援を行ってきた。クリエイション・コア名古屋のIMIは1名であるが、入居企業の発展のために種々の機会を捉えて支援活動を行っている。



* ■ 研究開発段階 ■ 初期販売段階（試作品、サンプル出荷） ■ 事業化（断続的売上） ■ 事業化（安定的売上） / ■ これまでの履歴 ■ これからの計画

5. 今後、どのような支援を行っていくのか？

同社は、各種専用装置の売り上げが大半を占めているが、今後は汎用性の高い検査装置の売り上げの更なる拡大を求めている。種々の支援（ビジネスマッチング会への参加、展示会出展サポートなど）を通じて、販路構築支援を引き続き実施したい。日々の小さな成功体験の積み重ねにより、社員も経験を積むことができ、外部の信用も高まっていくことにつながっていくことになる。

6. 代表の声

装置の試作開発が出来る最良のビジネス環境を求めてクリエイション・コア名古屋に入居してほぼ1年。期待通りの快適な環境を得たことはもちろん、IMIの積極的な支援指導を頂き、新連携の認定による補助金の活用や中小企業総合展への出展によるビジネスチャンスの拡大など、わが社の事業展開にとって決定的な推進力を得ることが出来、とても感謝しております。

これからも専用機事業から潜在ニーズを掘り起こし、日本のもの造りがまた元気になるための有意な道具を生み出し続けることが、わが社を育てて下さっているBIへの一番の恩返しになると考えています。



松崎社長（中央）と愛央技研の皆さん

BI紹介 クリエイション・コア名古屋

クリエイション・コア名古屋は、なごやサイエンスパーク新産業創造ゾーンに立地する、新事業創出型のBIである。

平成14年3月、クリエイション・コア名古屋は、愛知県及び名古屋市からの事業要請に基づき設立された。「なごやサイエンスパーク」には、当施設のほか、産業技術総合研究所中部センターの中部産学官連携研究棟、サイエンス交流プラザインキュベータールームなど、新事業の創出に取り組む事業者を支援するインキュベーション施設があり、相互に連携し連携推進会議を通じて入居企業の支援を展開している。



クリエイション・コア名古屋